

平成 26 年度山田地区ふるさとづくり推進協議会

総 会

平成 26 年 5 月 9 日（金）午後 8 時より

山田公民館 第 3 研修室

次 第

1、開 会

2、挨 拶

3、議 事

1. 平成 25 年度事業報告

2. 平成 25 年度収支決算報告

3. 監査報告

4. 役員改選

5. 平成 26 年事業計画

6. 平成 26 年度収支予算書

平成 25 年度 公民館ふるさと講座実施報告

| 開催日 | 時刻 | 事業名 | 参加人数 |
|-----------|-------------|-------------------|------|
| 6月21日(金) | 19:00～20:30 | ① かんたんヨガ | 12 |
| 7月6日(土) | 9:30～11:30 | ② 親子体操・音楽遊び | 61 |
| 7月26日(金) | 19:00～20:30 | ③ アロマとリンパマッサージ | 13 |
| 9月27日(金) | 19:00～21:00 | ④ 革工芸教室 | 10 |
| 10月29日(火) | 19:00～20:30 | ⑤ プリザーブドフラワー(ブーケ) | 11 |
| 11月13日(水) | 9:30～12:30 | ⑥ 料理教室「がん予防食」 | 14 |
| 12月11日(水) | 14:30～16:00 | ⑦ マコモタケでお正月用飾り | 12 |
| 1月17日(金) | 14:30～16:00 | ⑧ コンデショニングストレッチ | 9 |
| 2月8日(土) | 9:00～12:30 | ⑨ 蕎麦打ち体験教室 | 19 |

平成25年度富山市地域づくりふれあい総合事業実績書

| 事業主テーマ | | | | | | |
|--------|--------------------|---------------------|--|----------------------------------|-------------------------|------|
| 開催 | | | 事業名及び内容 (具体的に記入してください) | 講師・助言者・指導者 職名・氏名 | 開催場所 | 参加人数 |
| 月 | 日 (曜日) | 時刻 | | | | |
| 7 | 28 (日) | 6:00 ～ 18:00 | ふれあい立山登山 登山・散策コースに分かれ異世代交流ができました。 | 立山ガイド協会 (川尻耕治氏) やまだスポーツクラブ | 立山室堂 一の越 雄山 | 44 |
| 10 | 13 (日) | 9:00 ～ 13:00 | 山田住民スポーツ大会 16種目を8地区対抗で競い地区の結束力を高めた。 | 山田体育協会 | 山田総合グラウンド | 510 |
| 11 | 3 (日) | 10:00 ～ 15:00 | 山田地域生涯学習フェスティバル 保育所、小中学校、生涯学習団体、各種団体等が協力して、作品展示やステージ発表等を実施した。 | 生涯学習フェスティバル実行委員会 | 山田公民館 山田地区コミュニティセンター | 500 |
| 1 | 4(土) ～ 25(土) | 9:30 ～ 11:30 | ふれあい親子スキー大会(計4回) スキーが上達する喜びを知りタイムレースで競う楽しさも味わえました。 | やまだスポーツクラブ 牛岳スキー学校 | 牛岳温泉スキー場 | 138 |

平成25年度山田地区ふるさとづくり推進協議会決算書

①ふるさとづくり推進会議運営事業

| 歳入 | 額 (円) | 区分 |
|-------|--------|---------------------|
| 委託費 | 10,000 | 富山市ふるさとづくり推進連絡協議会 |
| 計 | 10,000 | |
| 歳出 | 額 (円) | 区分 |
| 消耗品費 | 7,000 | 事務消耗品費 |
| 会費 | 3,000 | 富山市ふるさとづくり推進連絡協議会会費 |
| 計 | 10,000 | |
| 収支差引き | 0 | |

②ふるさと講座

| 歳入 | 額 (円) | 区分 |
|-------|---------|-------------------|
| 委託費 | 120,000 | 富山市ふるさとづくり推進連絡協議会 |
| 計 | 120,000 | |
| 歳出 | 額 (円) | 区分 |
| 報償費 | 82,000 | 講師謝金 |
| 消耗品費 | 38,000 | 事務消耗品費 |
| 計 | 120,000 | |
| 収支差引き | 0 | |

③地域づくりふれあい総合事業

| 歳入 | 額 (円) | 区分 |
|-------|---------|-------------|
| 補助金 | 200,000 | 市生涯学習課 |
| 負担金 | 200,000 | 山田地域自治振興会 |
| 計 | 400,000 | |
| 歳出 | 額 (円) | 区分 |
| 助成金 | 70,000 | ふれあい立山登山 |
| | 220,000 | 住民スポーツ大会 |
| | 50,000 | 生涯学習フェスティバル |
| | 55,000 | 親子スキー教室 |
| 事務費 | 5,000 | 需用費・通信費 |
| 計 | 400,000 | |
| 収支差引き | 0 | |

| | |
|------------------|---------|
| ①ふるさとづくり推進会議運営事業 | 10,000 |
| ②ふるさと講座 | 120,000 |
| ③地域づくりふれあい総合事業 | 400,000 |
| 合計 | 530,000 |

監査報告

平成 25 年度、山田地区ふるさとづくり推進協議会の収支決算書について監査したところ、収支決算並びに関係書類が適切に処理されていたことを認めます。

平成 26 年 月 日

監事

監事

平成 26 年度 公民館ふるさと講座実施計画書

| 開催日 | 時刻 | 事業名 | 備考 |
|-----------|-------------|---------------|----------------------|
| 4月10日(木) | 14:00～16:00 | ① フラワーアレンジメント | |
| 5月23日(金) | 19:00～21:00 | ② フットケア講座 | 八尾保険センター共催 |
| 6月12日(木) | 14:00～16:00 | ③ がん予防食 | 八尾保健センター共催 |
| 7月 日(土) | 9:30～11:30 | ④ 親子体操 | 山田保育所保護者会 (保育所にて) |
| 7月26日(金) | 19:00～21:00 | ⑤ 整理収納教室 | |
| 8月 日() | 9:00～13:00 | ⑥ アジア料理 | 八尾保健センター共催 |
| 9月 日() | 19:00～21:00 | ⑦ 肩こり爽快体操 | 八尾保健センター共催 |
| 10月24日(金) | 19:00～21:00 | ⑧ ペンケース作り | |
| 12月19日(金) | 14:00～16:00 | ⑨ リースづくり | |
| 2月8日(土) | 9:00～13:00 | ⑩ 蕎麦打ち体験教室 | 八尾保健センター共催 |

平成 26 年度 地域づくりふれあい総合事業計画

| 開催日 | 事業名 | 参加見込数 | 委託団体名 |
|---------------------|-------------|-------|------------------|
| 7月27日(日) | ふれあい立山登山 | 40 | やまだスポーツクラブ |
| 10月13日(日) | 住民スポーツ大会 | 550 | 山田体育協会 |
| 11月 2日(日) | 生涯学習フェスティバル | 500 | 生涯学習フェスティバル実行委員会 |
| 1月10日(土) ～31日(土) | ふれあいスキー教室 | 100 | やまだスポーツクラブ |

平成26年度山田地区ふるさとづくり推進協議会予算書

①ふるさとづくり推進会議運営事業

| 歳入 | 額 (円) | 区 分 |
|-------|--------|---------------------|
| 委託費 | 10,000 | 富山市ふるさとづくり推進連絡協議会 |
| 計 | 10,000 | |
| 歳出 | 額 (円) | 区 分 |
| 消耗品費 | 7,000 | 事務消耗品費 |
| 会費 | 3,000 | 富山市ふるさとづくり推進連絡協議会会費 |
| 計 | 10,000 | |
| 収支差引き | 0 | |

②ふるさと講座

| 歳入 | 額 (円) | 区 分 |
|-------|---------|-------------------|
| 委託費 | 120,000 | 富山市ふるさとづくり推進連絡協議会 |
| 計 | 120,000 | |
| 歳出 | 額 (円) | 区 分 |
| 報償費 | 90,000 | 講師謝金 |
| 消耗品費 | 30,000 | 事務消耗品費 |
| 計 | 120,000 | |
| 収支差引き | 0 | |

③地域づくりふれあい総合事業

| 歳入 | 額 (円) | 区 分 |
|-------|---------|-------------|
| 補助金 | 200,000 | 市生涯学習課 |
| 負担金 | 200,000 | 山田地域自治振興会 |
| 計 | 400,000 | |
| 歳出 | 額 (円) | 区 分 |
| 助成金 | 70,000 | ふれあい立山登山 |
| | 220,000 | 住民スポーツ大会 |
| | 50,000 | 生涯学習フェスティバル |
| | 55,000 | 親子スキー教室 |
| 会議費 | 2,000 | 印刷製本費 |
| 事務費 | 3,000 | 需用費・通信費 |
| 計 | 400,000 | |
| 収支差引き | 0 | |

| | |
|------------------|---------|
| ①ふるさとづくり推進会議運営事業 | 10,000 |
| ②ふるさと講座 | 120,000 |
| ③地域づくりふれあい総合事業 | 400,000 |
| 合計 | 530,000 |

富山市山田地区ふるさとづくり推進協議会 会則

(名称)

第1条 本会は富山市山田地区ふるさとづくり推進協議会（以下「協議会」という）と、称する。

(目的)

第2条 この協議会は、地区住民の連帯意識を育み、地域に根ざしたコミュニティ活動や生涯学習を通じて、生きがいのある豊かで健全なふるさとづくりを推進することを目的とする。

(事業)

第3条 前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 生活、文化、教養、健康に関する事業
- (2) 地区住民のふれあいを深めるための事業
- (3) 各種団体と連携した事業
- (4) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

(事務局)

第4条 協議会の事務局は富山市立山田公民館内に置く。

2 協議会の庶務・会計は会長の委嘱を受けて富山市山田公民館職員が処理する。

(組織)

第5条 協議会の委員は次に掲げる者で組織する。

- (1) 地区内自治振興会理事
- (2) 本会の趣旨に賛同する者

(役員)

第6条 協議会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 2名

2 協議会に、会長が指名するところにより、顧問及び参与を置くことができる。

(役員を選出)

第7条 協議会の役員を選出方法は次のとおりとする。

- (1) 会長は総会において選出する。
- (2) 副会長、理事、監事は、会長が推薦し総会で承認を得る。

(役員の仕事)

第8条 役員の仕事は次のとおりとする。

- (1) 会長は協議会を代表し会務を総括する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- (3) 理事は協議会の事業詳細計画策定等の業務及び事業を推進するとともに、この会の運営について協議する。
- (4) 監事は協議会の会計処理を監査し、協議会に報告する。

(役員任期)

第9条 協議会の委員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

- 2 交替による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第10条 協議会の会議は、総会及び理事会等とし、必要に応じ会長が招集し、その会議の議長となる。

- 2 総会は、役員の過半数以上の出席によって成立し、議事は出席者の過半数をもって決定する。可否同数の時は議長がこれを決定する。

(経費)

第11条 協議会の経費は、寄付金、委託金、補助金及びその他の収益をもって充てる。

(会計年度)

第12条 協議会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

附則

- 1 この会則は平成21年3月27日から施行する。

平成26年度 ふるさとづくり推進協議会委員（案）

| 役職名 | 氏名 | 住所 | 所属団体 |
|-----|-------|---------------|--------------------|
| 会長 | 石崎 貞夫 | 富山市山田清水 522 | ふるさと未来プロジェクト |
| 副会長 | 森口 正行 | 富山市山田中村 1205 | 山田地域自治振興会 |
| 理事 | 田中 徹夫 | 富山市山田沼又 128 | 山田体育協会 |
| 理事 | 菅田 眞一 | 富山市山田小島 715 | やまだスポーツクラブ |
| 理事 | 山崎 巖 | 富山市山田清水 515 | 生涯フェスティバル 実行委員会 |
| 理事 | 谷川 秀一 | 富山市山田中村 361 | 男女共同参画推進員 |
| 理事 | 前田 邦子 | 富山市山田湯 931 | 山田赤十字奉仕団 |
| 理事 | 福田 妙子 | 富山市山田鎌倉 32 | 保健推進員連絡会 |
| 監事 | 宮崎 一成 | 富山市山田中村 554-1 | 山田中学校 P T A |
| 監事 | 浅名 通紀 | 富山市山田宿坊 805 | 山田小学校 P T A |

★公民館ふるさと講座について

(事業趣旨)

市立公民館を拠点とした、地域住民に系統的・継続的な学習の場を提供し、生きがいの充実を図る。

1 地区 120,000 円

★地域づくりふれあい総合事業について

(事業趣旨)

地域の特性を生かしたコミュニティ活動や地域住民の連帯意識を高める生涯学習の推進を図るため。

(補助金の交付対象)

補助金の交付の対象となる地域づくりふれあい総合事業は、協議会が地域住民の連帯感を深め、学びと参加で豊かなふるさとづくりの実現を図るために行う事業で、次の各号に該当するもの。

- (1) 地域づくりに係る教育的、文化的ふれあい事業（文化祭、作品展、発表会、演劇・音楽等鑑賞会など）
- (2) 世代間交流ふれあい事業（納涼祭、社会見学、野外活動、映写会など）

(補助金の額)

小学校区域内の人口によって補助金の額が決定

| 小学校区域内の人口 | 補助金の額 |
|--------------------------|---------------|
| (1) 14,000人以上 | 50万円以内 |
| (2) 12,000人～13,999人 | 45万円以内 |
| (3) 10,000人～11,999人 | 40万円以内 |
| (4) 7,000人～9,999人 | 35万円以内 |
| (5) 5,000人～6,999人 | 30万円以内 |
| (6) 3,000人～4,999人 | 25万円以内 |
| (7) 1,000人～2,999人 | 20万円以内 |
| (8) 999人以下 | 15万円以内 |
| (9) 分館 | 4万円以内 |